

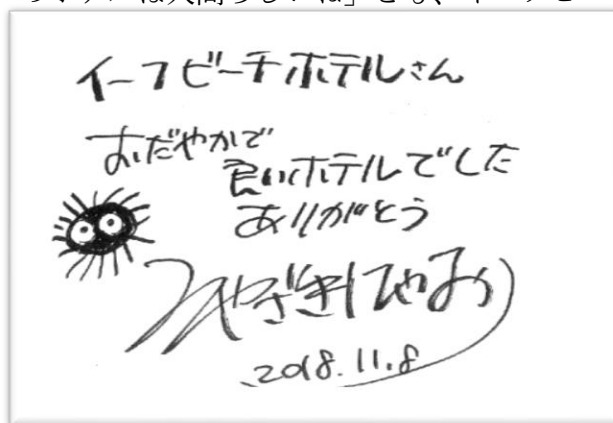
宮崎駿監督を、蒼穹(あおいそら)、たおやかな海と共に、お迎えできた三日間。

世界的なアニメーション監督宮崎駿氏が「風の帰る森」プロジェクトの視察で、プロジェクトの統括責任者でご友人でもある堀野富洋氏と共に久米島を訪れました。

私たちは緊張と期待を胸の中にしまい込み、宮崎監督をお迎えいたしました。監督の気さくで心の奥底からあたたかさが湧いてくるお人柄に緊張感も解け、私たちも、いつも通りに接することができました。監督は「このホテルの中に吹くおだやかな風」を、とても気に入っていただいたようで、朝食の時から楽しげな笑顔を浮かべていらっしかったです。監督が私達にあたたかい気持ちで接してくださったおかげで、アテンダント一同、そのあたたかな空気の中に包まれるような楽しいひと時に、ますます宮崎駿監督ファンになりました。



「おだやかで良いホテルでした」と書いていただいた監督からのメッセージ。良いホテルとはどのようなことなのか、私たちは深く考える機会をいただいた三日間でした。「このホテルは人間らしいね」とも、イーフビーチを歩きながら、言ってくださいました。



人の心で作るホテルとは？ おだやかな風が流れるホテルとは？やわらかな照明、お客様とのちょうど良い距離感…私たちは原点に返り、改めて自分たちの働く場所に誇りを覚えました。新しき海と古の海が交差する海の十字路、この久米島で「おだやかな風がつつみ込んでくれるホテル」としてあり続けたい。

海からこぼれおちる島の朝を感じ、おだやかな風につつまれて、ここを訪れたゲストの皆さまが、自分に還る場所となりますように。